

## 039 都城市民会館

宮崎県 建築設計——菊竹清訓建築設計事務所

鉄筋コンクリート造+鉄骨造，地上2階建，1966年

オーディトリアムの必要空間は，縦断面ではほぼ扇形である。そこでこのホールでは，鉄骨の門型架構を傾けて，その脚を1点に集めて扇の形にしている。架構はなるべく均一としたので，柱の長さの調節は扇のかなめのコンクリート部分で行なっている。

傾いた架構の開き止め，風圧，地震に対して，梁の位置で，PC鋼棒のつなぎ材を用いている。これにはブレースも兼ねさせているので，平面的にも立面的にもX型になるようにしている。

左：北側全景  
右：ピロティの正面玄関と  
屋根架構  
撮影：小川孝(左)，小川泰  
祐(右)

